

## 令和 6 年度 第 7 回 豊田市藤岡地域会議 議事録

|      |                                                                                                                                      |             |             |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-------------|
| 開催日時 | 令和 6 年 1 1 月 2 8 日（木）                                                                                                                | 開会          | 閉会          |
|      |                                                                                                                                      | 1 8 時 5 8 分 | 2 0 時 3 2 分 |
| 会 場  | 藤岡交流館 多目的ホール                                                                                                                         |             |             |
| 出席者  | 委 員 1 5 名出席（欠席者：田中委員）                                                                                                                |             |             |
|      | 藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、市川副主幹、成瀬担当長、内野近藤市議                                                                                                 |             |             |
| 次 第  | 1 「豊田市民の誓い」 唱和<br>2 開会 藤岡地域会議会長あいさつ<br>3 議事<br>（1）地域の実態・検証について<br>4 報告<br>（1）委員からの報告（各団体の活動など）<br>5 事務連絡<br>（1）ふじの回廊に関するアンケートの回収について |             |             |

### ■ 議事（要約）

#### 3 議事

##### （1）地域の実態について

藤岡地区まちづくりビジョン（以下「まちづくりビジョン」という。）を用いて、地域の検証・評価を行うため、1 0 月～1 2 月の期間は、地域の実態把握を行う。今回は各自調査した内容を中心にグループ協議を行い、最後は各グループの協議内容を発表した。

##### 【グループの検討内容】

| グループ | 基本方針                             | 取組項目                            |
|------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1    | ひとりひとりが夢を持って活躍できる<br>ふれあいのまち（教育） | （1）地域を担う人づくり<br>（2）夢を持てる生きがいづくり |
| 2    | 美しい里山に囲まれ、地域で支えあう<br>安心安全なまち（環境） | （1）自然環境の保全<br>（2）生活環境の充実        |
| 3    | 地域資源を活かした、持続可能な<br>活力あるまち（地域活性化） | （1）地域資源の活用<br>（2）過疎対策（定住対策）     |

##### 【グループの担当委員】

| グループ | 委員名                           |
|------|-------------------------------|
| 1    | 吉田副会長、田中委員、武田委員、松田委員、米丸委員     |
| 2    | 浅山委員、岡崎委員、杉原委員、田口委員、山本委員      |
| 3    | 島田会長、尾崎委員、清野委員、中條委員、永井委員、山内委員 |

## 【主な意見】

### グループ 1

- ・「開かれた学校の実現と支援」について、学校側の義務的活動になっているうえ、学校活動の情報が地域に届いていない。
- ・地域の健康を支える事業が22事業あり、既存の参加者はふれあいもできている。しかし、新規の参加者が増えない。講座開講日時と都合が合わないなどの理由が挙げられる。
- ・今後は基本方針1に対する実情調査を進めていくため、各事業のヒアリングを行う予定。

### グループ 2

- ・交通環境について、国道419の渋滞や高齢者の足の確保は依然として課題である。
- ・公園が藤岡地区には少ない。
- ・高齢者へのレクリエーション活動として地域にどんな行事があるのかを知る必要あり。
- ・防災や防犯については、消防と自治区の活動と一括にした方がよいのではないか。
- ・次回にむけて各自調査物を作成し、持ち合うこととした。

### グループ 3

- ・藤岡のわくわく事業団体は、地域の後継者づくりとしても重要な役割を担う。
- ・藤岡の自慢できるものづくりとして、いわたの蜂蜜やオカリナ、ふうちゃん焼きなど挙げられる。また毎月22日を「ふじの日」や、ふじ色のトマトを考案中。
- ・地域情報の発信として、ふうちゃんTシャツや広報物の充実を図っていくとよいのではないか。
- ・藤岡に住宅を建てやすい仕組みや空き家の活用方法を検討するべき。
- ・生活しやすいまちづくりとして買い物しやすさに着目し、プレミアム商品券の発行回数増加や買い物ポイントシステムの導入検討をしたらどうか。

## 【今後の開催予定】

第8回地域会議（12月19日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）